

銀座街づくり会議

104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

HOME: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● <http://www.ginza-machidukuri.jp>

- このNEWS LETTERは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています
- 本誌の内容を、許可なく無断で複写・複製および転用・転載することを禁じます

新年あけましておめでとうございます。
昨年は銀座にとっても激動の1年でした。これまでに体験したことのない数々の試練を乗り越えて、銀座から「希望の翼」をひろげる年にしたいと願います。

銀座は今年も、「銀座らしさ」にこだわったまちづくりに取り組んでいきます。
そんな願いもこめて2011年末、「銀座デザインルール」の第二版ができあがりました。

新しい「銀座デザインルール」ができあがりました！

銀座デザイン協議会の実績をふまえて

銀座デザイン協議会では、2006年11月の設立以来、現在まで約600件の申請案件を受け付けてきました。その内訳は、新築建物76件、新築建物+新設工作物52件、新設工作物44件、(工作物にあたらぬ)建物外装改修72件、広告デザイン変更279件、その他・相談67件です。ほとんどすべての案件について事業者の皆様には、銀座デザイン協議会の意向を反映すべく努力をしていただき、街の建築物・工作物・広告物のデザインの質を高めることができたのではないかと自負しています。

銀座デザイン協議会は、数値で規定できない銀座らしいデザインや表現について、銀座の街の人々と専門家の意見を反映するための仕組みです。今の銀座を守ることに汲々とするのではなく、品位ある創造的なデザインが、街並みに部分的な変化をもたらし、革新的な試みの積み重ねによって街が進化していくことも大切であると考えていますので、一律に数値で規制することなく、1件ごとの個別の協議をしています。ですから、そのための判断基準を記した「銀座デザインルール」にも、一般的なルールによくあるような数値基準や規制基準は書かれていません。(地区計画銀座ルールを除く)

第二版の特徴

第二版では、事業者様のご協力を得て協議事例をなるべく多く掲載し、できるだけわかりやすく、銀座の考える都市デザインの方向性や、街並みに対する考え方を示すように努めました。銀座の中でも、エリアや通りごとに特徴が異なるため、個性的なエリアや通りについては、個別のデザインガイドラインの考え方を述べました。

また、銀座デザイン協議会の仕組み、協議申請の流れややり方なども、詳しく説明しています。

さらに、「これからの街の課題」として、「直面す

る課題」「都市デザイン上の課題」を掲げたほかに、「銀座将来像」として、高齢化・人口減少時代を迎え、都市が成熟時代へ向かうとき、銀座がますます活性化し、街としての厚みを増し、持続可能な街であるために、都心商業機能の再生のみに焦点をあてた現行地区計画の見直しの必要性にも触れています。

銀座デザインルールの活用

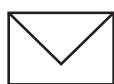
「銀座デザインルール」は、これからも経験と事例の積み重ねによって熟成し変化していくものです。これが固定的な決まりではなく、この冊子が、皆さんの話し合いの「場」となり、さらによい内容へと成熟することを願っています。どうかご一読いただき、ご意見をお寄せください。

♡「銀座デザインルール 第二版」目次♡

- 第1章 デザインルールを支える仕組み
 - 地区計画と要綱による街づくりのルール
 - 話し合いをベースとした街づくりのルール
 - 判断基準
- 第2章 デザインガイドライン
 - 街づくりの背後にある考え方
 - 銀座全体に共通する街の特徴
 - 通りの空間構成に対する考え方
 - 銀座デザインの方向性
 - 大規模開発における銀座らしさの実現
 - 街並みの維持・生成についての考え方
 - エリア・通りごとの観察
- 第3章 これからの街の課題
- 第4章 街づくりの組織と歩み
- 第5章 銀座デザイン協議会の協議
 - 概要と手続きの進め方

全銀座会の会員の方には、一冊1000円でお分けしております。ご連絡ください。

その他の方には、実費2500円+送料でお分けしておりますので、ホームページからお申し込みください。



このNEWS LETTERは、メール配信もしております。メール配信をご希望の方は、下記までお知らせください。

» info@ginza-machidukuri.jp